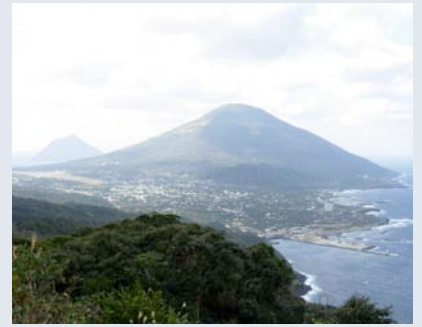


首都大学東京野外講座 八丈学入門 自然と歴史・文化を訪ねて

東京から280km、黒潮を越えて辿りつく亜熱帯の島、八丈島。八丈を愛する地元各界の方々を講師として、この島にまつわる多くの魅惑的な歴史と文化をじかに触れながら学び、雄大な自然と食そして島酒を堪能します。



2010年5月28日(金)

竹芝棧橋 21時半集合 22時20分出航
黒瀬川を渡る大型客船の夜行船旅です

29日(土) 朝9時半底土港入港

八丈島の歴史と民俗その1 見学と散策 歴史民俗資料館・陣屋跡・玉石垣など

八丈島の食文化その1 焼酎酒造元、くさや工場など見学

食文化その2 宝亭(昼食) 島の食材を使ったおもてなし

八丈島の自然その1 ビーチコーミング: 黒潮が運んだ様々な漂着物から垣間見る世界

八丈島の自然その2 八丈富士大噴火が造りだした南原千畳岩海岸、八重根港、温泉

八丈島の歴史と民俗その2 八丈太鼓と檜立踊り(体験)

30日(日)

八丈島の戦争史跡その1 末吉・震洋基地壕跡と東光丸慰霊碑など

八丈島の歴史と民俗その3 黄八丈・染めと織り 染め元・め由工房

食文化その3 いそぎきえん(昼食)

八丈島の戦争史跡その2 三原山鉄壁山・

司令部跡、底土・回天壕跡など

八丈島の歴史と民俗その4 見学と散策

近藤富蔵墓・顕彰碑・宇喜多秀家墓など



17時10分発のジェット機にて18時羽田着解散

講師: 菊池健(八丈ビジターセンター) 結城広枝(檜立踊り保存会・元町立中学校教諭)
林 薫(八丈町教育委員会) 山下 誉(黄八丈め由工房)
伊藤 宏(八丈島歴史民俗資料館解説員)

費用: 37,000円(受講料、竹芝棧橋から羽田までの旅行代金、食費、宿泊費、旅行保険代金込)

参加お申込み、お問い合わせ: 黒川まで以下いずれかで。

電子メール kurokawa-makoto@tmu.ac.jp 電話 042-677-2578 ファックス 042-677-2559

郵送 192-0397 八王子市南大沢 1-1 首都大学東京 生命科学教室

お申し込みは、5月7日(金)までにご参加希望者全員の「住所、氏名(ふりがな)、年齢、連絡先電話(+あれば電子メール)」をお知らせ下さい。

本講座は首都大学東京「特徴ある教育プログラム開発プロジェクト」で黒川・菅又がオープンユニバーシティとは別に企画しました。どなたでもご参加出来ます。お問い合わせの上奮ってご参加下さい。